



学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成

3月号 令和5年3月1日

狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町 2-15-1

TEL 03 (3480) 0121

有終の美を飾ろう

校長 吉田 知弘

3月、弥生を迎え、令和4年度もいよいよ残り1ヶ月となりました。

喜びの春。惜別の涙。出会いと別れの季節。この季節には、桜の花びらと涙がよく似合います。日本人が持つ繊細な感情、感性の豊かさは、このモノクロームで穏やかな自然の移ろいの中から育まれたのかもしれない。

そんな日本には「有終の美を飾る」とか「終わりよければすべてよし」、「立つ鳥跡を濁さず」など、物事の終わり方を大切にする言葉や慣用句がたくさんあります。生徒たちの頑張りや我慢、そして保護者の皆様のご理解とご協力に支えられ、おかげさまで令和4年度も生徒一人一人がたくさん学びと成長を得られたことと思います。たくさんの楽しかったこと、嬉しかったこと、そして頑張ったことがあった今年度の「有終の美」を立派に飾れるよう、みんな最後までこれまでの頑張りを継続して欲しいと思います。

ちなみに、英語でそのような慣用句はありますか。と以前、英語科の先生に聞いたことがあります。そのようなものはあまり見当たらないと答えていただいた記憶があります。逆に、英語では「well begun is half done!」(良いスタートができれば半分できたも同じこと)という言葉があるそうで、どちらかと言うと終わりよりもスタートを大切にしているのかもしれない。「終わりを大切にする」ことは「桜の花びら」と同じように、日本ならではの文化・風潮なのかもしれません。しかし、終わりは次への始まりでもあります。1つ1つの節目にそれまでの振り返りをしていくことはとても大切なことだと思います。

1・2年生の皆さんはそれぞれ進級するにあたり、この1年で達成できたこと、課題として残り次の目標にすべきことなどをしっかりと振り返り、まとめておきましょう。そしてそのときには、それらを他人と比べず、素直に自分を褒め、評価してあげることが大切だと思います。3年生の皆さんもこの3年間、楽しいことや良いことばかりではなかったと思いますが、これまでの努力の積み重ねや自らの成長が4月からの新しい進路決定につながったことに自信を持ってください。そしてラスト2週間も皆さん一人一人がそれぞれ一人の先輩としても、また最上級生の学年集団としても自分たちが後輩にとっての憧れの存在であり、目指すべき先輩であるという自覚をもって行動し、立派に「有終の美」を飾って欲しいと思います。

最後になりましたが、保護者、地域の皆様には今年度もたくさんのご支援を賜り、心より感謝申し上げます。コロナ禍の状況とはいえ、学校行事の縮小や急な予定変更などにもご理解をいただき、さらには毎日の健康観察などにもご協力いただき本当にありがとうございました。また、たいへん遅くなって申し訳ありませんが、学校評価・保護者アンケートへのご協力もありがとうございました。頂戴したご意見等を真摯に受け止め、令和5年度に向け、課題解決に努力してまいります。これからも教職員一同、力を合わせ生徒たちのために全力で頑張っていきます。次年度も引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

1組「劇と音楽の会」

1組 菰田 沙矢佳

2月3日（金）に、関戸公民館ヴィータホールにて多摩地区特別支援教育研究会「劇と音楽の会」がありました。1組は、和太鼓で「族」と「三宅」の2曲を演奏しました。3年生は最初で最後、1・2年生は初めての「劇と音楽の会」でした。腰を落として太鼓を叩くこと、バチ先をしっかりと伸ばすことなど細部の動きにも注意して、何時間も練習を積み重ねてきました。本番では、楽しむことを忘れず、生き生きとした表情で堂々と演奏を披露することができました。多くの人たちの前での発表をとおして、自分自身を表現する力を身に付けることができました。



1年生福祉体験

1年 石橋 奈都子

1日をとおして福祉体験をしました。午前中は認知症サポーター養成講座と視覚障がい者理解の2本立てでした。認知症サポーター養成講座では、正しい知識を身に付け、これまで抱いていた認知症に対するイメージが変わりました。視覚障がい者ゲストの方との交流では、一緒に過ごす時にどんな配慮が必要かを考えました。また、アイマスクをつけて、校内を歩いたり折り紙を折ったりする体験をとおして、視覚障がいについての理解をより深めることができました。午後は車いすバスケットボールの元プロ選手、堀江航さんからお話を聞き、60名の生徒が実際に車いすバスケットボールを体験しました。障がい者スポーツをより身近に感じられるようになりました。



令和5年度に向けて

本校の教育目標を達成するために、「狛江一中『3つの本』（本物・本気・基本）」を軸に令和5年度は次のようなことに重点を置いて教育活動を進めてまいります。

ESD（持続可能な開発のための教育）の視点を取り入れ、主体的・協働的に課題解決に向けて行動する生徒の育成を図ります。そのために生徒が「思考力」「問題解決能力」「合意形成し、協力・協働する態度」を身に付けられるような授業を実践していきます。

生徒の家庭学習が定着するように、その目的やねらいを明確にして、課題設定をしていきます。

コミュニティ・スクールの取組として、本校と狛江第一小・緑野小で3校に共通する「特別支援学級」と「音楽（吹奏楽）」で交流していきます。

令和5年度 4月の主な行事予定 *今後の状況等によっては変更になる場合があります。

4月 6日（木）着任式・始業式	4月 17日（月）学校公開（22日（土）まで）
4月 7日（金）入学式、1年保護者会	4月 18日（火）3年全国学力・学習状況調査
4月 10日（月）2・3年保護者会	4月 22日（土）土曜授業
4月 11日（火）狛江市学習状況調査	4月 22日（土）評価説明会、部活動保護者会
4月 12日（水）給食提供（始）	4月 24日（月）進路相談（始）